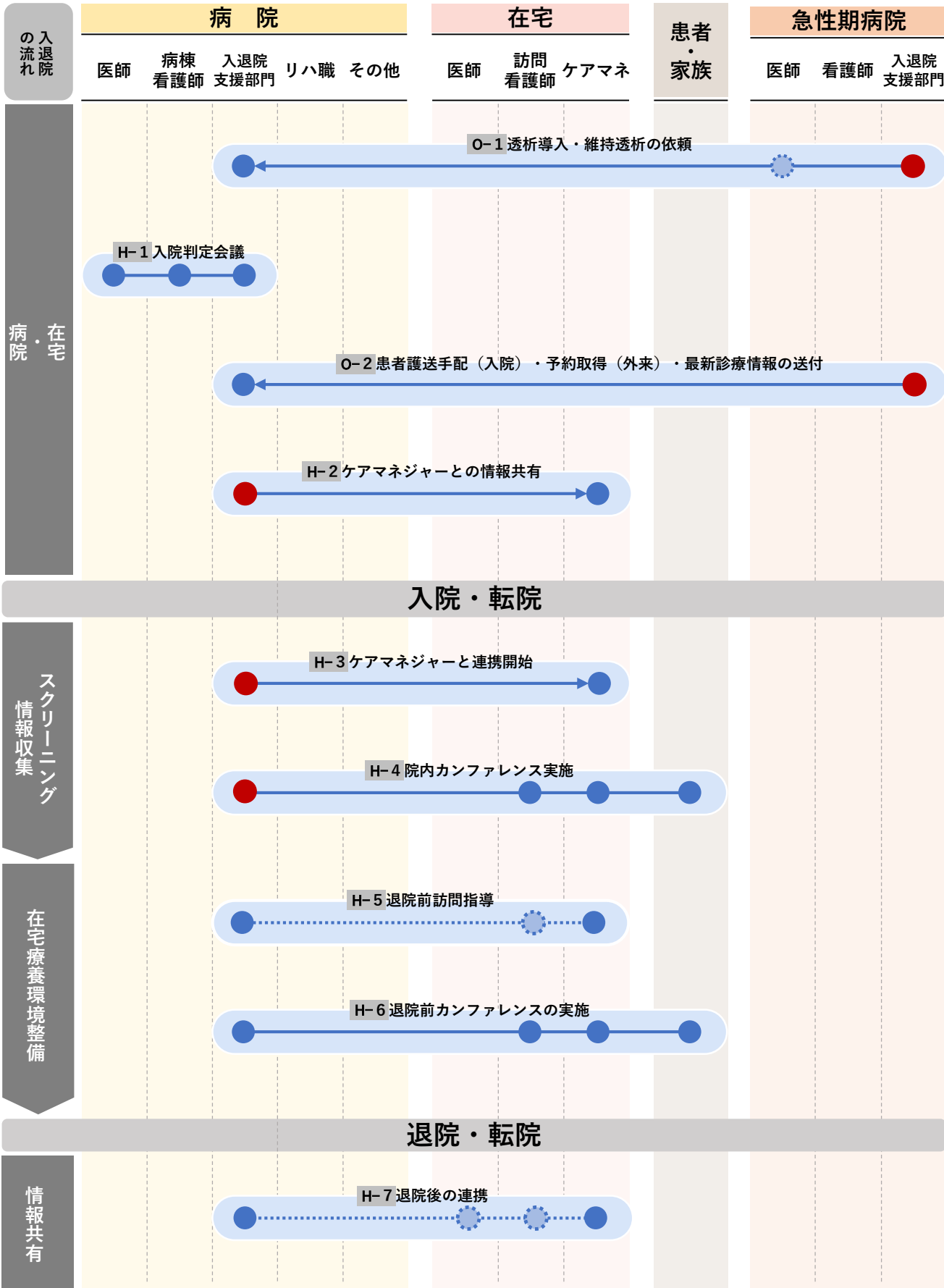


— 原則実施
 ⋯⋯ 必要に応じて実施
 ● 原則参加
 ⊗ 必要に応じて参加
 ● 発信者
 ⊗ 必要に応じて発信



- ・ 透析医療（現在、透析治療を受けられている方、これから透析が必要な方）に特化した医療療養型病院です。退院後も介護タクシー事業者と密に連携し、車いすが必要な方でも利用出来る通院送迎サービスがあります。
- ・ リハビリ職が在籍しています。入院患者さんのリハビリ、退院調整等も対応します。
- ・ その他、以下の様なお問い合わせもいただいております。
 - 年齢を重ね現在の透析施設への通院が難しくなった
 - 外来通院だけでなく入院も含めて検討したい 等

ご家族はもちろんですが、ケアマネジャーさんや訪問看護師さん等からも問い合わせいただいております。まずはご相談下さい。

C-○ ケアマネジャーが実施

H-● 病院が実施

P-● 患者・家族が実施

O-● その他機関が実施

----- 入退院の流れ -----

在宅 | 居宅介護支援開始～日常の療養時

O-1 透析導入・維持透析の依頼

- ・ 他の医療機関から、維持透析（入院・外来どちらも含む）または透析導入やバスキュラアクセス外来（シャント増設が必要な場合等）を依頼します。
- ・ 診療情報提供書をFAXします。

H-1 入院判定会議

- ・ 診療情報を元に判定会議を行い、受入可能であれば日時を決定します。

O-2 患者護送手配（入院）・予約取得（外来）・最新診療情報の送付

- ・ 入院患者の場合、患者護送手配、外来患者の場合、外来予約をします。
- ・ 最新の診療情報をFAXします。

H-2 ケアマネジャーとの情報共有

- ・ 患者の介護度、入院前の在宅生活状況、入院前の使用サービス、家屋環境、家庭背景を確認します。

入院 | 情報収集～スクリーニング

H-3 ケアマネジャーと連携開始

- ・ 本入院のゴールが自宅または施設退院の場合、連携を開始します。
- ・ 介護度の再チェック、通院透析先の設定、在宅サービスの調整を実施します。

H-4 院内カンファレンス実施

- ※ 表記以外の在宅側の担当者も可能であれば参加します。

入院 | 在宅療養環境整備～情報共有

H-5 退院前訪問指導

- ・ 可能であれば実施します。

H-6 退院前カンファレンスの実施

- ・ 各担当者が来院し、実施します。
- ※ 表記以外の在宅側の担当者も可能であれば参加します。

退院・転院

H-7 退院後の連携

- ・ 必要性に合わせ、在宅医師、訪問看護、訪問リハなどを設定します。
- ※ 退院後に当院に通院する場合、退院後の連携を継続的に実施します。

※情報共有には本人/家族の同意が必要

※FAXでの情報提供時は利用者氏名を黒塗り